

第 42 期 定時株主総会 事前質問概要 (2021 年 6 月 22 日)

- Q. 昨年来からの、情報流出について、総会資料に記載されていない。
身代金を支払ったのかどうか、また、今後のセキュリティをどのようにしていくのか、
総会で発表してください。
- A. この度は、不正アクセスに伴う個人情報の流出により、ご心配およびご迷惑をおかけ
しましたこと、深くお詫び申し上げます。
4 月 13 日にその結果を公表しており、招集ご通知 31 ページおよび 47 ページに不正ア
クセスへの対応および情報セキュリティ強化への取組みを記載しております。
次に、身代金を支払ったのか、とのご質問につきまして、身代金に関しては、支払っ
ておりません。
今後のセキュリティ体制の強化についてですが、大手ソフトウェア企業、セキュリテ
ィ専門会社の協力を受け、侵入の疑いのある機器全台について、クリーニングを実施
し、安全性を確認しました。
加えて、システムやネットワークを常時監視するサービスおよびパソコンやサーバな
どの機器の不審な挙動を早期検知するソフトの導入など、再発防止に向けたセキュリ
ティ強化策を講じております。
また、アドバイザー組織として「セキュリティ監督委員会」を立ち上げ、外部専門
家の指導のもと、当社のセキュリティ体制ならびにサイバーセキュリティに関する情
報収集とその防御についてのノウハウ集積、提案等を得ております。
- 以上の点に関しまして、説明が足りなかったと受け止め、お詫び申し上げます。
今後も、PDCA サイクルに基づく更なるセキュリティ強化体制の構築および統制を図っ
てまいります。
- Q. 6 月 6 日時点、モンスターハンターライズ発売以降、株価が下がり続けている。
バイオハザードヴィレッジ発売後も上昇はなかった。そして写真無断使用で提訴のニ
ュース。利益は十分出ているので、良いニュースで株主を驚かせ、喜ばせて欲しい。
今後期待できる材料はあるのか。
- A. 株価の動向については、経営陣も常に關心をもって注視しております。
ポジティブなニュースを発信し、株主の皆様のご期待に沿うよう、引き続き、IR 活動
にも全力を傾注してまいります。
また、著作権の無断使用に関する報道についてですが、米国で提訴があったとする報
道は認識しておりますが、訴状が届いていないため、ご回答は差し控えていただ
きます。
本件に関しましては、真摯に粛々と対応してまいります。

Q. モンハンライズやバイオハザードなど、大きな販売数を持つゲームの時は、100万単位でプレスリリースを出して欲しい。

今回、モンハンライズの700万を超えたときに出さなかったのは何故ですか。

A. 大型タイトルの販売本数については、四半期ごとに当社ウェブサイトで各タイトルの販売実績を開示しております。

『モンスターハンターライズ』については、500万本突破をプレスリリースで発表しましたが、以降はタイトルのウェブサイトにてご案内しております。

今回、株主様よりいただきましたご意見は、貴重なご意見として今後の対応を検討させていただきます。

Q. 中期経営目標の『每期10%営業利益増益』の達成に向けて、開発人員の増強と開発環境の整備を図るとのことですが、採用人数の数値目標は定めているのですか。

また即戦力の中途採用、新卒の育成についてどのようにお考えですか。

A. 当社は、2013年以降100名以上、2017年以降では150名以上の採用を行っております。この結果、2021年3月末における開発人員数は、約2,300名となっております。当社は、引き続き、新卒採用で毎年150名以上の開発人員を採用し、2,500名体制に向けて、推し進めているところです。

また、中途採用に関しては、高度な専門スキルを持った方を即戦力人材として採用しております。近年、当社において新卒採用はどのようなゲームが好まれているか等、ゲームのことを熟知している点で、非常に意味のあるところで戦力化のスピードも早まっています。

加えて、人材育成に関しては、OJTをベースとし、開発部門では育成専門の部署を設置し、早期育成を図っております。

カプコンにおける仕事の進め方だけでなく、企業風土や企業文化といった面も含めて育成に努めております。

以上